

▼ユニシア配合錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】カンデサルタンセチル+アムロジピンベシル酸塩 【分類】ARB+Ca拮抗薬合剤

【単位】▼LD錠, ▼HD錠

【常用量】1回1錠, 1日1回

【用法】分1

【透析患者への投与方法】低血圧、高K血症などに注意して適用(1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】低血圧、急激な腎機能の悪化、高K血症に注意して適用(1)

【特徴】ARBとCa拮抗薬の合剤。第一選択として用いない。

【主な副作用・毒性】ショック、失神、急性腎不全、高血圧、肝機能障害、血球減少、間質性肺炎、低血糖など

【F】

【tmax】

【代謝】

【排泄】

【t1/2】

【蛋白結合率】

【Vd】

【透析性】

【O/W係数】

【更新日】20150824

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負えず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインターネットフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断複数・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。